

「 実 習 」	教 科	工 業	単 位 数	3 単 位
	学科、学年、組	情報デザイン科、3 学年、6 組		
使用教科書	なし			
副教材等	自作プリント			

### 1 科目のねらい（目標）

学習の到達目標	<p>工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、工業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1)工業の各分野に関する技術を実際の作業に即して総合的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2)工業の各分野の技術に関する課題を発見し、工業に携わる者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。</p> <p>(3)工業の各分野に関する技術の向上を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>
---------	--

### 2 評価の観点、内容及び評価方法

皆さんの学習状況は、以下の観点についてそれぞれA B Cで評価し、各観点の割合を基に評定（5段階）で総括します。

評価の規準 A：十分満足できる、B：おおむね満足できる、C：努力を要する

評価の観点及び内容		観点の割合	評価方法
知識・技術	各実習テーマの目的、内容を実習結果を踏まえ理解し、その原理、基礎、基本、ポイントを身につけている。	40%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・授業への取り組み状況</li> <li>・レポートの内容</li> </ul>
思考・判断・表現	実習目的、工程を理解し、問題解決のための行動や工夫をし、実習結果を検討し、合理的に整理、検討する力を身につけている。	30%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・授業への取り組み状況</li> <li>・授業中の発言</li> <li>・レポートの内容</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	各実習テーマに対する目標を理解し、各実習活動に積極適に参加し、技術習得に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。	30%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・授業への取り組み状況</li> <li>・レポートの内容</li> </ul>

### 3 学習計画

学期	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1	<p>【パワーポイント】</p> <p>(1)パワーポイント1</p> <p>(2)パワーポイント2</p> <p>(3)パワーポイント3</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイントについて、基礎的な知識を習得する。</li> <li>・パワーポイントについて、思考を深め、適切に判断し、表現する。</li> <li>・パワーポイントについて、自ら学び、関心をもち、主体的に探究する。</li> </ul>
2	<p>以下の各実習をローテーションにより実施</p> <p>【ソフトウェア(EXCEL)】</p> <p>(1)データベース</p> <p>(2)応用1</p> <p>(3)応用2</p> <p>(4)応用3</p> <p>(5)マクロ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Excelについて、基礎的な知識を習得する。</li> <li>・Excelについて、思考を深め、適切に判断し、表現する。</li> <li>・Excelについて、自ら学び、関心をもち、主体的に探究する。</li> </ul>

2	<p>【電子工作】</p> <p>(1)センサーライトの製作1  (2)センサーライトの製作2  (3)センサーライトの製作3  (4)センサーライトの製作4  (5)センサーライトの製作5</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用する部品・部材について理解する。</li> <li>・半田付けの注意事項を理解する。</li> <li>・アルミ板の加工について注意事項を理解する。</li> <li>・各種工具の正しい安全な使用法を理解する。作品の出来具合はどうか、調査事項を十分に調べる。</li> </ul>
	<p>【CAD】</p> <p>(1)Adobe Illustrator の基礎  (2)Adobe Photoshop の基礎  (3)三面図と等角図  (4)3 D CAD の基礎1  (5)3 D CAD の基礎2</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Adobe Illustrator の基礎的な操作方法について理解する。</li> <li>・ Adobe Photoshop の基礎的な操作方法について理解する。</li> <li>・製図の基礎である、三面図と等角図の知識を習得する。</li> <li>・モノを立体で理解し、三面図と等角図を用いて表現することができる。</li> <li>・モノを立体で理解し、3次元データを用いて表現することができる。</li> </ul>
3	<p>【立体デザイン】</p> <p>(1) 色彩論  (2) カンプ材料の収集  (3) カンプ試作  (4) 紙媒体のカンプ完成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PowerPoint による色彩論を理解する。</li> <li>・ Windows ペイントの操作方法について理解する。</li> <li>・ Windows ペイント、インターネットを利用して、カンプ資料を収集することができる。</li> <li>・ Windows ペイントを利用して資料加工して、カンプを試作する。</li> <li>・ 太鼓制作の手順を理解し、正しい手順で太鼓制作ができる。</li> <li>・ 実物のカンプの制作をすることができる。</li> </ul>